

第616号 2026年3月号

組織現勢 2730人

東京土建一般労働組合  
府中国立支部教宣部  
発行者 きたたま編集委員会  
事務所 府中市晴見町 2-15-5  
電話 042-363-6554(代)  
FAX 042-363-6847

# 第80回支部定期大会 議案ダイジェスト



## 第80回支部大会議案ダイジェスト

団結をして要求を実現し、建設労働者・建設産業に魅力ある未来を切り開こう！  
仲間を支え、仲間と共に、仲間を増やし、  
強固な組織を確立しよう！

### 2025年度の運動の経過

この30年もの間、国民は賃金が上がらず、社会保険料を含む税金などの国民負担率は増し、さらには物価高が重なり実質賃金が減り続ける厳しい環境におかれてきました。  
こうしたなか、自民党高市総裁は公明党との連立を解消し、維新の会と連立により第104代内閣総理大臣となり、大きな政治情勢の変化がありました。そし

した中で私たちは「100万人国会請願署名」を取り組み、第三次担い手3法の成立に至りました。  
2026年度は第三次担い手3法に則した対応と、請求要求運動の実践で物価高を超える「賃上げ」を図り、「長時間労働」「現場の安全衛生」などの課題に取り組むことで、処遇改善を図っていく一年となります。  
仲間への運動では、仲間への運動を進め、春・秋の月間本・支部目標達成し、厳しい情勢の中、組織現勢を増やす事が出来ました。

### 第80回支部定期大会告示

東京土建一般労働組合・規約第20条の規定により府中国立支部第80回定期大会を下記の日程で開催します。

日時：4月12日(日)  
会場：ホテルコンチネンタル府中  
代議員：①支部役員(四役、常任執行委員、執行委員、待遇含む)、②各分会代議員は2/1現勢に基づき40人に1人(端数は9捨10入、準備委員含む)、③特別代議員：書記局職員および各分会2人まで

特別代議員：書記局職員および各分会2人まで

#### 支部役員立候補について

受付期間：執行委員以外  
4月3日(金) 9時～20時  
執行委員  
4月7日(火) 9時～20時

定数：執行委員長1名、副執行委員長3名、書記長1名、書記次長3名、常任執行委員10名(各分会1名以上) 会計監査3名、執行委員：22名

※立候補手続きは、受付期間に所定の用紙にて大会事務局に提出。

2026年3月1日  
支部執行委員長 松本 勇一  
大会準備委員長 米衛 健人



第80回支部大会準備委員の面々

### 私たちをとりまく情勢

国土交通省が公表した2025年度上半期(4～9月)の新設住宅着工戸数は、前年同期比17.4%減となる34万6355戸でした。2025年度からの改正建築基準法施行前に駆け込み需要があり、4月以降は反動減が発生したためです。

官、電工、とび、空調衛生、土工、鉄骨、潜かん、切断穿孔、橋梁、警備、造園)について国土交通省が「標準労務費(労務費の基準)」を公表、さらに11職種を追加予定とし、最終的には25職種程度まで拡大する見込みです。

この大会では、この間取り組んできた運動課題をさらに前に進め、産業民主化や社会保障制度の拡充、運動の原動力となる組織拡大と強化(基礎組織強化・青年後継者育成、事業所組織化)を運動の柱に、組合活動と要求実現運動に全力を挙げる決意を固めます。

は、この間、議論と実践をすすめてきた運動課題をさらに前に進め、産業民主化や社会保障制度の拡充、運動の原動力となる組織拡大と強化(基礎組織強化・青年後継者育成、事業所組織化)を運動の柱に、組合活動と要求実現運動に全力を挙げる決意を固めます。

国土交通省は低迷の要因について、建築確認に要する期間が長くなっていることほか、実質賃金の低迷と価格上昇による消費の冷え込み、さらに担い手不足も苦戦を強めているケースが散見され「理由は複合的」であるとしています。

なか初弾14職種の基準値公表とともに、新たなCCUSレベル別年収も公表され、従来はレベルごとに下・中・上位の3段階で設定していましたが、公共工事設計労務単価水準で賃金が支払われた場合の「目標値」と、最低限支払うべき賃金水準の「標準値」の二つの水準に改め、技能労働者の賃金水準を国が明示し、見積りや契約への反映が

は相変わらず厳しい状況にあるなか、先述した通り市民の声、市民の暮らしに寄り添った民生費予算を組み、さらに国民健康保険料の値上げを見送ったことなど、市民に寄り添った政策は一定評価できます。

は相変わらず厳しい状況にあるなか、先述した通り市民の声、市民の暮らしに寄り添った民生費予算を組み、さらに国民健康保険料の値上げを見送ったことなど、市民に寄り添った政策は一定評価できます。

2025年12月12日に全面施行された改正建設業法では、初弾の14職種(型枠、鉄筋、住宅分野、左

以前のよう単純な「公」で過半数という構成でないこと、議長・副議長

は「保育園幼稚園の保育料入園料の引き下げ」、既存

は「保育園幼稚園の保育料入園料の引き下げ」、既存

業法及び公共工事の入札及

業法及び公共工事の入札及

業法及び公共工事の入札及

業法及び公共工事の入札及



賃金単価大幅の引き上げ！



中学生職場体験で未来の職人を育てる

### 道具箱

「戦争を知らない子供たち」  
▼1970年頃、ベトナム戦争を背景にした反戦歌として発表されました。戦争を知らない若者が戦争を語るな、平和を語るなという世相を反映した楽曲だと言われています。

▼私は青春真っ只中。歌の真意や政治に何の思いも持たず、ただ歌っていました。なので通学の途中で「ミサイル・連立・総理大臣」なんて言葉が聞こえた時、最近の子とも違って、こんな会話をしているの？ってビックリしました。

▼SNSは作り話ばかりだから信用してはいけないと言われます。長い間信じ切っていた新聞やテレビの解説は印象操作が多々であるからこれまた信用するなど言われる。どうすりゃいいんだか分からない。

▼今回の衆議院議員選挙で感じたことがあります。  
▼Youtubeは実際の言動が国会中継で見られ、過去からの繋がりもわかり易い。信用できるかどうか過去の主張と現在の行動を見れば判断しやすい、ということですね。

▼選挙関連の見出しで「じばき隊」という集団が注目されています。  
▼これを目にした皆様は何を感じますでしょうか？

(人見 館川敏代)



③仲間の要求実現と平和と憲法を守る取組み

- 建設アクション 自治体要請を仲間の要求実現の取組みと位置付ける
- 要求実現アクション 制度政策要求運動 議員要請 投票啓蒙など
- 平和と憲法を守る取組み 建設労働者の戦争動員反対は平和運動の根底

④地域貢献活動の今後の展開

- 防災減災活動など産業対策分野の今後の取組み
- 食糧支援・子ども食堂など生活支援分野の今後の取組み  
社会保障費4兆円の削減が予定され社会的弱者には厳しい社会
- 地域貢献活動の3つ行動提起 地域共闘団体との連携 活動家育成と組織強化の場に 問題点を行政、議員に知らせ公的支援を求める

⑤組織課題・教育・組織機構

- 11万人復活に向けた短中期計画
- 建設産業と組合の将来を担う後継者づくり
- 財政活動 組合財政の健全化 滞納対策とともに組織部と連携した検討
- 組織機構 重要な取組みについては専門部の横断的な取組みにする

【以下、各専門部の活動報告、方針提起で参照する】

# 【2026年度運動の重点】

## 組織政策に連動した東京土建における5つの主要課題

①産業対策の取組みにおける4つの課題

- 100万人請願署名が後押しになって成立した第3次担い手3法を力に 請求要求・交渉大運動で処遇改善と安全を実現する「実践期」となった
- 雇用と就労を確保する5つの事業 労働者供給事業、建築カレッジなど
- 地域からの仕事を確保する5つの事業
- 労働組合と建設国保の優位性「職業病対策」の取組み

②生活支援の取組みにおける3つの課題

- 建設国保育成強化 議員要請 ハガキ要請 健診受診率向上
- 社会保障制度拡充の取組み 地域社保協を中心に地域団体と連携して 共同の取組みとして自治体への要請などを行う
- 不公正税制を正し、インボイス制度廃止を求める諸運動

## 【仕事対策部】

### 「地域の仕事は地域の職人に」を合言葉に、地域貢献活動を通じて、職域確保運動を推し進めよう

- ▼建設業者は、社会資本の担い手であるとともに、民間経済を下支えし、災害時には最前線で地域社会の安全・安心の確保を担う「地域の守り手」として重要な役割を果たしている
- ▼一方で、建設業は、若い世代の入職・定着が進んでおらず、依然として就業者の減少が続いている状況
- ▼建設業がその役割を果たしつつ、今後も魅力ある産業としてあり続けるためには、地域の建設労働組合である私たちが、建設業の魅力を伝え、地域を盛り上げ、過ごしやすい地域とともに創り上げる必要がある
- ▼住宅デーなどを通じて地域貢献に取組み、「地域の仕事は地域の職人に」を合言葉に、職域確保運動を推し進める

## 【賃金対策部】

### 公契約条例、パートナーシップ協約の取組みを進め、第三次担い手3法を力に請求・要求運動を広げ、賃金・単価引き上げを勝ち取ろう！

- ▼建設就業者数は1997年以降減少傾向が続き、今や55歳以上の高齢者は全体の3分の1以上を占め、高齢化が進み、賃金情勢では多くの企業が賃上げをする状況で建設労働者の賃金水準は「微増」という実質的に賃下げ
- ▼若手担い手不足が深刻な建設業界において、賃金単価引上げや労働環境の改善は急務。賃金の引き上げは待ったなし
- ▼第3次担い手3法を力に請求・要求運動を広げ、賃金引上げを勝ち取っていきましょう
- ▼公契約条例は都内で20自治体、府中では行政も動き出している

## 【労働対策部】

### 建設アスベスト被害根絶と全面救済を勝ち取り、労働安全対策をすすめて、労働者権利確立の運動を発展させよう

- ▼首都圏建設アスベスト訴訟は東京1陣および2陣での歴史的、集団的和解を勝ち取り、早期和解解決への道が開かれた。被害者の完全な救済と今後の被害根絶の運動を一層強めていく
- ▼2026年には40年ぶりの労働基準法、労災保険法の大改正が行われる
- ▼そうした状況で労働環境悪化への懸念が高まっている。また、2026年1月1日以降着工の工事から、「工作物石綿事前調査者」による事前調査が義務付けられる。これらの周知と地域の安全パトロールや学習会を推進する
- ▼労働対策部は、職業病対策と被害救済をすすめて、現場環境の安全等、安心して働ける職場を作り、守ることに全力で努める

## 【技術対策部】

### 技術の継承と制度の活用で、建設産業の未来を切り拓こう！

- ▼東京建築カレッジと技術研修センターは設立30周年を迎えた
- ▼組合や業界を支える後継者育成の要となってきたが近年は定員割れが続く
- ▼技術研修センターは講習の公的補助により低価格で提供される大きな組合メリットだが受講者減少による予算の悪化という課題に直面している
- ▼CCUSは普及が遅れている。登録・活用して制度を改善させていく姿勢が求められるとともに国や業界と連携して作られたこの「武器」を手に取り、早期に就労履歴の蓄積とレベル判定の向上させる
- ▼本部・支部・組合員が一体となって技術対策とCCUS推進を強化し、処遇改善を勝ち取ることで、若者に選ばれる魅力ある建設産業を未来へ引き継いでいくことが、今まさに求められている

## 【社会保障対策部】

### 建設国保育成強化の補助金現行水準確保を勝ち取り、憲法25条に基づく社会保障制度拡充を実現する運動を進めよう！

- ▼2024年11月に厚労省が示した「高額療養費の自己負担上限引き上げ」、2025年6月には自民・公明・維新の3党が「病床削減」「OTC類似薬の保険適用除外」に関する合意書を交わし、さらに10月には、自民・維新政権が発足し、さらに「全年齢窓口3割負担」「保険者再編統合」などにも言及し、まさに我が国の社会保障を崩壊に導く常軌を逸した制度破壊を企てられている
- ▼東京土建はこうした社会保障制度を破壊する動きに抗する運動をさらに大きく広げ、社会保障の充実を求める大きなうねりをつくる責任がある
- ▼2026年度も憲法が保障する社会保障制度の確立を目指し、社保拡充、国保育成強化と補助金現行水準確保などさらなる運動の前進を目指す

## 【税金対策部】

### 仲間のくらしと仕事を守るため、消費税の一律減税とインボイス制度廃止、増税を許さず、民主的な税制と税務行政を勝ち取ろう！

- ▼政府は2026年度税制改正大綱を12月26日に閣議決定。特徴としては、①基礎控除などの変更、②インボイス制度負担軽減措置期間延長、③2027年分所得税制から青色申告特別控除が改悪、④復興特別所得税のうち1%分を防衛特別所得税として流用など
- ▼2025年度政府予算案の特徴、①社会保障関係費は38兆2778億円と過去最高、国民負担増により1300億円程度を圧縮。防衛予算は初の8兆円超えとなる8兆7005億円で11年連続で過去最大を更新
- ▼2026年度も、消費税の一律減税、インボイス制度の廃止、軍事力拡大による増税阻止を運動の柱として取組み、各種制度の学習機会を増やし、駅頭宣伝や署名活動を旺盛に取組んでいきます



労対部、熱中症学習会



現場行動、パートナーシップ締結！



住宅デー、盛り上がった



予算要求集会、都庁に届け！

### 【組織部】

地域と現場、職場で影響力のある組織づくりを進め、安定した2800人台への土台を築こう！

- ▼実質賃金が停滞するも、労働組合の役割発揮が一層求められている。「毎月勤労統計調査」に基づく試算では2025年9月の実質賃金を5年前と比較したところマイナス約5.7%、5年間で6%近く減少したことが明らかになる
- ▼一方で組織力を活かした私たち労働組合の粘り強い要求運動により、2025年12月には第三次担い手3法が全面施行となり、府中市においても公契約条例制定に向けあと一歩のところまで来ている
- ▼建設業で働く広範な仲間と連帯し、平和な社会のもとで真っ当な働き方と暮らしを実現するために強く・大きな東京土建府中国立支部を築き上げなければならない。その為に2026年は「安定した2800人台」に向け再度挑戦する。

### 【厚生文化部】

共済制度のメリット周知を徹底し、仲間の助け合いの輪を広げ、全世代の仲間が結集できる文化・レクリエーション活動をすすめよう

- ▼2025年も日本列島全体で自然災害が多発、9月には首都圏を中心とした大雨による河川の氾濫や浸水が発生し、全都の仲間の中にも被害を受けた  
首都直下地震の発生も高まってきているといわれている中、家具の固定や避難経路の確認などの日頃から地震への備えを再確認するとともに、どけん火災地震共済の制度周知を進め、仲間の助け合いの取り組みを進めていくことが運動を前進させる上で重要となる
- ▼2026年度はさらに仲間の助け合い制度や文化・レクリエーション活動を多くの仲間に語り、制度利用を広め厚生文化活動を前進させていきたいと思います

### 【青年部】

希望溢れる建設業にするための活動を、新しい仲間と共に青年部からはじめよう。

- ▼国土交通省の調査資料では、建設業就業者のうち、55歳以上の労働者は約35%以上で、29歳以下は約12%以下と発表されており、建設業は「人手不足」から「存続の危機」という局面に移行している
- ▼そうした中で2025年度の府中国立支部青年部は、若手建設労働者の諸要求実現に向け、メーデーでは処遇改善に向け声を上げ、中学生職場体験では建設業の魅力や地域の子供達に伝え、組織力強化として様々なイベントに青年部として仲間を集めて協力し、日夜組合活動に邁進した。
- ▼2026年度も様々な運動を通して、新しい仲間を集め、青年世代の要求実現、ひいては希望溢れる建設産業ということを広めることとその実現を、新たな仲間と共に活動を前進させる

### 【後継者部】

後継者世代組合員の発掘・定着を図り、分会で活躍できる活動家の育成に取り組もう！

- ▼深刻な人手不足と高齢化による後継者不足を脱却すべく、建設業の働き方を業界全体で改善していくことが急務となっている
- ▼厚生労働省の雇用動向調査では、2024年の建設業入職者が離職者数を大きく上回った調査結果も出てているが人手不足や建設就業者の深刻な高齢化に歯止めはかからず
- ▼2026年度は子ども食堂や交流レクなどを通じて後継者部で行ってきた、仲間づくりや建設労働運動を同世代の仲間達と後継者部の活動の中で経験し、学んでいきます。後継者部は引き続き「支部、分会、群」「建設産業」そして「建設労働運動」の現在および将来にわたる担い手づくりを見据えた活動を展開する

### 【平和・憲法】

憲法9条を守り、戦争をしない、させない国づくりから恒久の平和を！

- ▼2025年は戦後80周年という節目になり、石破茂前首相が戦後80年の所感の中で10年毎の節目の首相談話が戦争を避けられない原因について言及されていなかった事に触れ、各分野での問題点に言及。最後、二度とあのような惨劇を繰り返すことのないよう、二度と戦争を起さないと述べた
- ▼石破前首相が退陣し、代わった高市首相の台湾有事は日本の存立危機事態である旨の発言は、台湾は中国の一部と考える中国側の内政干渉という主張と対立し、日中関係を冷え込ませた
- ▼東京土建は「平和だからこそ家が建つ」を合言葉に、私たち建設労働者は積極的に平和運動に取り組む。また脱原発、憲法9条改憲、米軍のオスプレイ配備や基地問題、原水爆禁止等さまざまな問題を解決する為、運動に取り組む

### 【教育宣伝部】

組合の諸運動と仲間の交流を伝え、一筆入魂・一撃必撮の機関紙作成と組合の地力を育む教育宣伝活動を前進させよう！

- ▼新聞・テレビがオールドメディアと呼ばれ、真実が見えにくい、届きにくい中で、顔の見える関係を基本とした組合の教宣活動がこれまで以上に求められる。仕事と暮らしを守るために、情報発信の意識を高めていくことが重要
- ▼東京土建の教宣活動は、機関紙の分野においては「見せる」「読みやすさ」に重点を置く。ひとつの記事、ひとつの見出しに思いを込めて紙面を通じた活動報告から仕事に役立つ情報、紙面上での交流なども行っている。
- ▼組合員ひとりひとりと、支部・本部・分会をつなげる一助を担っているのが教宣部。労働組合の力を最大化する「連帯」「団結」を強める内容を提供し、組合員の積極性を引き出し、運動を強く大きく広げる活動を展開する

### 【主婦の会】

- ▼毎月の機関会議では仲間づくり月間への協力や分会主婦の会の活性化に向けた協力、役員登用などを議論してきました。支部行事への参加や行事に関わる細かな作業、年間を通じた建デポ前宣伝への参加など様々な活動に取り組みました。分会役員と協力を仰ぎ、分会主婦の会確立を目指しました
- ▼2026年度も組合の仲間づくりとともに、主婦の会の会員拡大と組織強化のために奮闘します

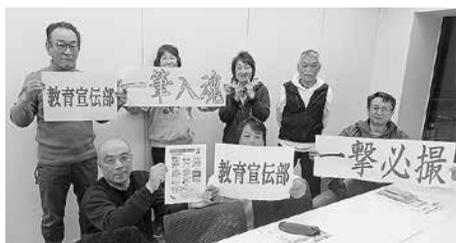
### 【シニア友の会】

- ▼2025年度は仲間づくり月間ではシニア友の会の会員拡大を行い、歩こう会やバスハイクなどで仲間の団結と交流を深めた他、7月からは府中9条の会の毎月定例宣伝に参加し、憲法・平和を守り広める運動にも新たに取り組みました
- ▼2026年も仲間の輪を広げ、強く大きく楽しいシニア友の会を目指します

### 【財政部】

仲間を増やし、強固な組織を確立することにより、安定した財政基盤を整えよう！

- ▼東京土建の財政の役割は、組合運動の内容を財政面から組合員に対し絶えず明確に示すことです。財政は組織を支える柱であり、あらゆる活動について財政の裏打ちが必要
- ▼組合の諸要求運動を進める上で、財政基盤確立と健全化は不可欠であり、収入の大多数を占める「組合費」の納入は重要。組合財政は組合員が自ら支払う組合費によって成り立ち、組合費は活動の成果や組合員サービスなどを通じて還元される
- ▼2026年度は、本部費の引き上げと止まらない物価高騰への対応として、組合費を引き上げるが、引き続き財政運用にあたっては創意と工夫をこらしつつ、合理的で効果的な支出配分に努めると同時に、目的別積立金や引当金の充実を図っていきます



一筆入魂、一撃必撮！教宣部



後継者部、秋の交流会



どけんまつりには3500人の来場者



中学生職場体験、技術対策部

# 猛アピール！ 賃金単価引き上げ！ 三多摩春闘総決起集会

in 宮地楽器ホール

2月18日、小金井市の宮地楽器ホールにおいて。2026年三多摩春闘共闘の集会が開催され、総勢約300人が参加、支部からは松本執行委員長を先頭に15名が参加しました。

今年の春闘のスローガンは「動けば変わる 声を上げよう！」として、各団体からのアピール、争議を闘っている労働組合の発言など、春闘を闘う決意を口々に語りました。東京土建三多摩各支部が壇上で「担い手3法改正を力に請求要求で賃金単価大幅引き上げを勝ちとろう！」とアピール。



団結してガンパロー！

## 労働保険年度更新のお知らせ (完全予約制)

労働保険(労災保険・雇用保険)の年度更新を以下の日程で行ないます。完全予約制です。お電話でご予約下さい。

**一人親方労災** ※1時間で15名定員。

3月24日(火)、25日(水)、26日(木)、27日(金)

【午前の部】10・11時

【午後の部】13・14・15時

【夜間の部】18・19・20時 ※3月27日(金)のみ

**事業所労災・雇用保険** ※1時間で9名定員。

4月14日(火)、15日(水)、16日(木)、17日(金)、20日(月)

【午前の部】10・11時

【午後の部】13・14・15時

【夜間の部】18・19・20時 ※4月20日(月)のみ

## 田舎自慢

(おらがふるさと)

第60回・千葉県南房総市千倉町瀬戸

私が生まれ育ったのは千葉県南房総市千倉町瀬戸です。太平洋に面した温暖な気候で自然豊か、特に菜の花畑は圧巻の美しさです。今も昔も漁師町だから海の幸は豊富、道の駅「千倉潮風王国」では地魚や鮫料理が存分に楽しめますよ。

そんな海沿いの街なので肉より魚でしたね。朝、港に揚がった魚を自転車で売りに来る漁師さんも多かったです。朝揚がった新鮮な魚がお昼のおかず、今考える贅沢です。住んでい

た家から1分で砂浜でした。海水浴や釣り、サーフィンも楽しんだ少年時代でした。

夏休みは友だちと砂浜にテントを張って、キャンプ生活。海水浴を楽しんだりしていました。が、ちょっとしたごっこい稼ぎもしました。素潜りの鉆突きで石鯛、メジナ、アワビ、さざえ、イセエビを取って、それを別荘地に遊びに来ていた人たちに売って稼いでいました。

当時、千倉には企業の保



房総フラワーラインの菜の花畑

# ~グランピング・レク&ダーツ交流会~ 冬も熱いぜ、後継者部&青年部



後継者部は2月7日から2日間「冬の1泊レクリエーション」と題してグランピングレクリエーションを開催しました。大型バスに乗り込んで出発した31名、向かうのは上州日光。真冬の東京よりもさらに寒い日光でグランピングですが、参加者たちは「いちご狩りも！ BBQも！ 全部楽しもう！ 今年はキャンプファイアもやるよ！」と意気揚々と目的地であるプリアントウィレッジ日光に到着しました。

さらに翌日には青年部と後継者部のダーツ交流会が開催されました。府中駅前のダーツバーに集まった青年部後継者部の面々は総勢17人！ 結果は秋元&横濱の青年部ペアが優勝となりました。

着。ドーム型のおしゃれなテントは冷暖房完備、屋外は冷え込み、気温マイナス8℃、雪降る中でキャン

## 2026年度国保料決定

2026年度の東京土建国保料が決定し、3月納入の4月分より新年度保険料が適用されます。

国保料は値上げ、介護保険料は据え置きとなりまし

た。感染症流行による医療費の増大もありますが、後期・前期高齢者医療制度への納付金の急増と子ども子育て支援金制度創設などの政府による社会保障制度の改善、さらに所得上昇によ

り国の補助金が減少していることによるものです。その一方でハガキ要請行動をはじめとする補助金確保の運動は発展し、国・都

費補助金は現行水準を確保できませんでした。

2026年も力を合わせて土建国保をさらに強く大きくしましょう！

区分	都内保険料	都外保険料	
組合員	法人A種	41,250円	43,550円
	法人B種	37,050円	39,350円
	法人C種	32,850円	35,150円
	第1種	34,850円	37,150円
	第2種	28,450円	30,750円
	第3種	23,150円	25,450円
	第4種	23,150円	25,450円
家族	第5種	16,850円	19,150円
	第6種	12,550円	13,750円
	第7種	9,650円	10,850円
	成人男性	12,100	一般 4,600
	高校生相当	3,800	中学生相当 3,800
	小学生相当	3,000	幼児 1,800 乳児 1,800
	※①【子ども子育て支援金(新設)】18歳以上の加入者には500円が上乗せ		
※②介護保険料は4,200円 家族賦課対象は4人まで			

## 3・29(日)分会総会

【新年度資格確認書・健診受診券交付会】

分会	会場	開会
人見	紅葉丘文化センター	10時
鶴代	白糸台文化センター	10時
日吉	是政南町公会堂	10時
いちよう	支部会館	10時
北美	第11美好町住宅集会所	9時30分
中河原	住吉文化センター	10時
国立	富士見台第3団地集会所	10時

※詳細は各分会から送られるハガキをご参照下さい。  
※4月分までの組合費国保料の納入が無い場合は新年度の保険証は交付されません。

養所や別荘もたくさんありました。たまに遊びに来る都会の人とふれあううちに「一度は都会に出てみよう」と思ったのが高校卒業して上京するきっかけでした。千倉もいけど府中も良いところですよ。東京土建で

### 支部休館日

4月2日(木) 午後  
4月13日(月) 終日

### 無料法律相談

3月25日(水)  
13:30~支部会館

※事前の電話予約が必要です

~締切目前~  
**新入学祝い金**

【申請対象】  
2025年度に小中学校に入学した子がいる組合員

【必要書類】  
親子関係がわかる書類  
※「子の健康保険証」「住民票」「戸籍謄本」など

【申請期日】  
3月19日(木) 午前中

### 東芝ブレイブルーパス

ホストゲーム  
チケットプレゼント

試合日	VISITOR	申込締切
4/25	横浜 E	4/9
5/2	静岡 BR	4/16

※締切日の15時までに支部前田書記までお申込み下さい(各試合定員4人)  
※応募多数の場合は抽選となります

## GO! ルーパス GO!